

歯科技工所のCAD/CAM冠への対応化

企業紹介

歯科工房 田丸

- 代表者：田丸 雅明
- 所在地：長野市
- 従業員数： -
- 事業内容：歯科技工
- 連絡先：026-295-9759

支援を受けて

設備投資を悩んでいましたが、市場動向よりCAD/CAM冠への対応は必要だと判断し、商工会に相談することにより事業化の目的を立てることができました。
一日も早い事業化を目指します。



田丸 美佳氏

支援概要

■企業の現状・課題及び支援の経緯

当事業所は、昭和63年に創業した個人の歯科技工所で、近隣の歯科医院を顧客として、保険適用となる金属の補綴物(削ったところへの詰めもの)の製作を鋳造法により行っている。

課題

従来の補綴物は金属であるが、審美性(見た目の美しさ)が高い硬質レジン材を切削加工で製作するCAD/CAM冠が保険適用となり、安価で使用できるようになって、患者のニーズが急速に高まってきている。これにより、歯科医院でCAD/CAM冠の対応ができなければ顧客は減少することが予測され、当技工所の受注も減少が見込まれる。この対応が課題である。

支援の経過

事業主は、CAD/CAM冠加工システムの導入を以前から検討しており、補助金の活用を紹介した経緯があるが、補助金を活用しても投資額が大きく、投資に踏み切れずにいた。

しかし、歯科技工士として日々この患者ニーズの高まりを目の当たりにし、今回、設備投資を行うことを決意した。

そして、再度商工会に相談があり、支援を開始する。

■実施した支援内容

事業内容より、事業再構築補助金の活用を提案し、事業計画の作成支援を行う。特に、どのように販路を拡大するかについて、いろいろな視点よりの提案と検討を通して、収益計画の作成支援を行う。

また、防災・減災の計画である事業継続力強化計画の作成支援を行い、災害への備えとするとともに、補助金の加点要素として活用できるようにする。

	臼歯	前歯
金属		
硬質レジン (CAD/CAM冠)		

CAD/CAM冠への移行例



CAD/CAM冠加工システム

支援の結果及び今後の展開等

事業再構築補助金の採択を受け、設備の導入を行った。

そして、導入した加工システム操作の習熟を進めるとともに、CAD/CAM冠の対応の連携を行う歯科医院や同業者の獲得を進め、受注の獲得ができた。今後、更なる受注拡大を狙う。

支援を実施して

事業計画作成を支援する中で、どのように販路を拡大するかについて一緒に検討を重ねさせていただきました。この検討において、いろいろな方法の立案やその成果のシミュレーションを事業主が自ら行なわれ、どのような行動が必要なのか理解されていますので、この事業計画の確実な実施による事業拡大を期待しています。



席専門経営支援員
渡辺 隼



長野市商工会
統括経営支援員 石澤 成一